

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

社会貢献・環境・技術をキーワードに、安全で安心な農薬製品とファインケミカル製品を提供し、食糧安定供給と産業発展に寄与する。

売上高
550億円

経常利益
68億円

売上高
520億円

経常利益
61億円

2 中長期の経営戦略

1. 農薬事業の再構築

国内生産体制の抜本的見直しと海外市場での売上拡大。自社原体イブフェンカルバゾンの登録国を2025年度末に8カ国拡大。

2. ファインケミカル事業強化

岡山工場の専用化と電子材料分野（半導体素材）を軸に売上拡大。KrFレジスト用原料専用工場を2027年1月竣工予定。

3. 成長投資の集中推進

戦略的設備投資・投融資枠100億円を設定。M&A・アライアンスの活用検討を加速。

4. 3つの改革

収益構造改革・造り方改革・働き方改革を柱に、収益基盤・生産基盤の強化に取り組む。

3 対処すべき課題

① 農薬事業の収益力向上

- 国内生産拠点を2030年度までに北海道工場・新潟工場の2拠点に集約
- 高拡散性粒剤「楽粒®」を2025年度に6剤上市
- 園芸剤「ザクサ®液剤」の拡販推進

② ファインケミカル事業の生産能力増強

- 岡山工場のファインケミカル事業専用化実現
- 原料最適化による製造原価低減（イソブチレン供給設備設置等）
- 新規ホスフィン配位子「TIBDPP」の開発・商展開

③ 経営基盤の強化

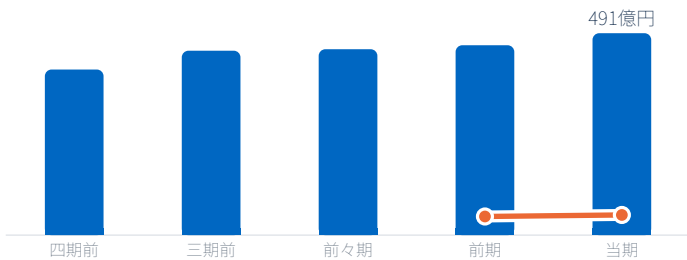
- 基幹システム刷新によるDX化・業務効率化推進
- 政策保有株式を2030年度までに対純資産比率20%未満に縮減
- 資本効率向上と安定配当による株主還元の実現

面接で使えるポイント

- HOKKO Value Up Plan 2029で2029年度売上高550億円・経常利益68億円を目指し…
- 電子材料分野を軸に、KrFレジスト用原料専用工場を2027年1月竣工予定とするなど戦略的設備投資を実行中。
- 「みどりの食料システム戦略」への対応として、バイオスティミュラント剤「Envita」を2025年度上市し…

証券コード 4992

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
491億円営業利益率
10.0%財務健康度
63点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
694万円

化学内 113位/204社

平均年齢
44.8歳

化学内 30位/204社

平均勤続
18.5年

化学内 31位/204社

女性管理職
3.9%

化学内 136位/173社

男性育休
63.6%

化学内 121位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

